

会議録（１）

会議の名称	飯能市児童福祉審議会
開催日時	平成30年7月20日（金） 開会 午前10時00分 閉会 午前11時52分
開催場所	飯能市役所本庁舎別館2階 会議室3
会長氏名	細田 ヨリ子
出席委員	森田 明美 西川 達男 田中 久美子 宮崎 哲男 小林 宏樹 木村 莉沙 竹内 章浩
欠席委員	長棹 美枝子 和田 里美
説明者の職氏名	健康福祉部長 島田 茂 子育て支援課長 五十川 美也子 子育て支援課 主幹 横田 有司 主幹 山川 佳織 主査 梶田 政康 保育課長 根岸 隆 保育課 主幹 山岸 絵里子 主査 浅見 洋 上席所長 毛利 淳子 上席所長 井上 知子 健康づくり支援課 主幹 神立 浩美
傍聴者の数	2人
会議次第	別紙のとおり
配付資料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	子育て支援課 課長 五十川 美也子 主幹 横田 有司 主幹 山川 佳織 主査 梶田 政康

会議録（２）

議事録の概要（経過）・決定事項
4 議 事
（１）子ども・子育て支援事業の進捗状況について
配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑を行った。
（２）平成 30 年度飯能市子育て支援に係る新規事業について
配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑を行った。
（３）その他
配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑を行った。

会議録（3）

発 言 者	発 言 内 容
子育て支援課長	ただいまから、平成30年度第1回飯能市児童福祉審議会を開会します。
事務局	はじめに、委嘱状の交付を行います。このたび飯能保育所及び園保護者会連合会から木村莉沙委員、飯能市PTA連合会から竹内章浩委員をお迎えすることとなりました。ここで、島田健康福祉部長から委嘱状を交付いたします。木村委員、竹内委員は、その場でご起立ください
	(島田健康福祉部長から木村委員、竹内委員に委嘱状を交付)
事務局	ありがとうございました。ここで新たに就任されました木村委員、竹内委員からごあいさつを頂戴したいと存じます。
木村委員	(挨拶)
竹内委員	(挨拶)
事務局	ありがとうございました。続きまして、細田会長よりご挨拶を頂戴したいと存じます。
会長	(挨拶)
事務局	ありがとうございました。続きまして、島田健康福祉部長よりご挨拶を申し上げます。
部長	(挨拶)
事務局	本日は、第1回目の審議会ですので、各委員及び職員の自己紹介をお願いいたします。
	(委員及び職員の自己紹介)

事務局	議事に入る前に、本日の委員の出席状況を報告いたします。 委員定数 10 名に対し、8 名の出席をいただいておりますので、飯能市児童福祉審議会条例第 6 条第 2 項の規定による 2 分の 1 以上の委員の出席がありますので、本日の審議会は成立いたします。また、本日の審議会は公開となっております。 それでは、次第 4 の議事に入ります。議長は、条例の規定によりまして細田会長をお願いいたします。
議長	初めに、本日傍聴の希望があります。傍聴を許可したいと思いますのですが、よろしいでしょうか。 (「異議なし」の声あり)
議長	傍聴人の入室をお願いいたします。 (傍聴人入室)
議長	それでは、議題 (1) 子ども・子育て支援事業の進捗状況についてを議題といたします。説明をお願いします。
保育課長 子育て支援課長 健康づくり支援課主幹	資料 1 に基づき、各事業の進捗状況について、説明を行った。
議長	ありがとうございました。説明は以上ですが、何か質問等がございますか。
森田委員	子育て世代包括支援センターですべての妊婦に電話連絡を行ったとのことですが、その結果を教えてください。
健康づくり支援課主幹	すべての方に電話連絡をしましたが、つながらない方も数件いました。そのようなことから、30 年度は市民課での妊娠届出の受理を取りやめています。飯能駅サービスコーナーと各地区行政センターでの受理は続けていますが、今年度はほぼすべ

	ての方と連絡がとれています。
森田委員	子育て世代包括支援センターと子育て総合センターとの連携は重要だと思いますが、どのように取り組んでいますか。
子育て支援課長	子育て世代包括支援センターで把握したケースについて、子育て総合センターに情報提供をいただいています。また、特定妊婦については家庭児童相談室でも係わりをもっています。
森田委員	延長保育事業について、さらに時間延長をしたい方などは把握していますか。
保育課長	希望者がどの程度いるか、把握はしていません。
森田委員	乳児家庭全戸訪問事業について、見込みと実績の関係を改めて説明してください。
健康づくり支援課主幹	見込みについては、計画していた人数であります。実際は、対象者が472人でその内468人にお会いできています。残りの4人については、入院中の方と拒否された方がいましたが、拒否の方については、その後の2か月児相談や乳児健診にお越しいただいております、状況把握ができています。
森田委員	在宅で子育てをされている児童はどの位いますか。
保育課長	29年度末時点で0～5歳児が3,143人いますが、その内保育所、保育園、幼稚園に通っているお子さんが2,046人います。差し引くと1,097人になり、その内認可外の施設に通っている子どもは把握できませんが、1,000人ぐらいが在宅のお子さんと考えられます。
森田委員	これからは、在宅で子育てをしている方とその児童を支援していくことが課題になると思います。
保育課長	在宅の約1,000人の内、マイ保育所事業の登録者は379人と

	なっています。
森田委員	マイ保育所事業の登録者数をもう少し増やせたらいいと思います。
子育て支援課山川主幹	市内には6か所の地域子育て支援拠点がありますが、利用者数は40,597人となっています。
森田委員	こちらは延べ利用者数だと思いますが、登録者数は把握していますか。
部長	登録者数は把握できていない状況です。また、地域子育て支援拠点の利用者とマイ保育所事業登録者の重複もあると思いますが、その把握については今後の課題とさせていただきたいと思います。
森田委員	赤ちゃんスマイルクーポン券の利用率が78.9%となっていますが、残り21.1%の方はどのような理由があるのですか。
子育て支援課長	こちらはクーポン券を指定取扱店で利用した割合となっています。クーポン券は1年間の有効期間がありますので、まだ利用していない分があるものと思われます。
宮崎委員	児童福祉では相談機関が様々あるようですが、高齢者福祉や障害者福祉では包括支援センターを設けワンストップで行っていますが、これからどういう方向にいくのか教えていただけますか。
部長	高齢者については、地域包括支援センターを設け、社会福祉協議会内に基幹型包括支援センターを設置しているところです。また、障害者についてはすこやか福祉相談センターを設け、今年度は箇所数を増やしていく状況です。一方、児童については方向性が定まっていない状況ですが、将来的には介護、障害者、子育ての分野が一つの拠点の中でサービスが行われるようになることが望ましいと考えております。

西川委員	子育て短期支援事業について、受入先との調整が整わない場合はどうしていますか。
子育て支援課長	利用者と受入先との間で利用可能な日を調整している状況です。
西川委員	ショートステイ事業で里親を活用している市もあるので、検討してみてください。
西川委員	トワイライトステイはどのような事業ですか。
子育て支援課長	トワイライトステイは仕事等の都合により夜間に児童を預かる事業です。現在は当事業を利用したいとの要望は聞いていないところです。
森田委員	飯能市では、地域で子どもを育てるという意識がまだ残っているため、今後はそのような点を生かして、より飯能らしい事業を立ち上げられたらいいと思います。
宮崎委員	私どもの法人では、有償ボランティアを活用した事業を行っていますが、ボランティアの人数が増えていかないという課題があります。地域の方に協力をいただく方法について、市としても研究いただけたらと思います。
部長	国においても地域共生社会として、地域のことは地域で解決していくような取組が進んでいます。その中で子育ての部門がどのように係わっていくのかはまだはっきりしませんが、その際は一緒に考えていけたらと思います。
木村委員	延長保育事業について、なぜ山手保育所、富士見保育所、加治東保育所の3か所で行われているのかお聞きしたい。
保育課長	おそらく規模が大きく、立地等を考慮したうえで始まったも

	のと思われます。今後、他の保育所で延長保育事業を始めることについては、保育士の確保と利用の希望を鑑みて決定していくことになると思います。
議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	それでは、議題(1)子ども・子育て支援事業の進捗状況については以上といたします。次に議題(2)平成30年度飯能市子育て支援に係る新規事業についてを議題といたします。説明をお願いします。
子育て支援課長	資料3に基づき、説明を行った。
議長	ありがとうございました。説明は以上ですが、何か質問等がございますか。
	(質問なし)
議長	ないようですので、議題(2)平成30年度飯能市子育て支援に係る新規事業については以上といたします。次に議題(3)その他に移ります。事務局から何かございますでしょうか。
保育課長	資料の平成30年度飯能市の待機児童対策についてに基づき説明を行った。
議長	ありがとうございました。説明は以上ですが、何か質問等がございますか。
	(質問なし)
議長	ないようですので、以上を持ちまして議事は終了とさせて

	いただきます。委員の皆様のご協力ありがとうございました。
	これにて、議長の任を解かせていただきます。事務局にお返しします。
事務局	細田会長、ありがとうございました。
	続きまして、次第5の連絡事項ですが、委員の皆様から連絡事項はございますか。
	(連絡事項なし)
事務局	それでは、事務局から連絡事項を申し上げます。
	(事務局より連絡事項)
事務局	最後に、閉会のことばを五十川子育て支援課長が申し上げます。
子育て支援課長	これをもちまして平成30年度第1回飯能市児童福祉審議会を閉会いたします。ありがとうございました。
議事のでん末・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。	
	平成 年 月 日
	議長の署名 _____